

1. 趣旨

公立学校共済組合東北中央病院（以下「当院」という。）は、患者が安心できる医療環境のもとで、安全かつ良質な医療を適切に提供することを目的とします。このことを全職員が深く認識し、当院に対する信頼性の維持及び向上を目指すために、次の3項目に主眼を置き、ここに医療に関する安全管理指針を策定します。

医療における基本の徹底及び質の向上を図ります。

医療に携わるすべてのものの意識改革及び啓発を図ります。

医療事故を未然に防止するための組織及び体制の整備を図ります。

2. 安全管理指針

- (1) 患者に対する十分なインフォームド・コンセントに基づいて、患者と医療従事者との良好な信頼関係のもとに、患者本位の全人的な医療及び安全な医療を提供します。
- (2) 医療における基本の徹底及びその質の向上を図るとともに、すべての医療従事者の意識改革及び啓蒙を図るため、教育・研修及び講演会等を定期的に行います。
- (3) 医療従事者自らが、医療行為の基本事項を日々点検・確認を行い、事故またはインシデント事例が発生した場合は直ちに所属責任者に報告するとともに、患者及び関係者に説明の上適切に対処し、速やかに事故内容等の検討及び再発の防止対策を講じます。
- (4) 上記に掲げた3つの事項を遂行するために、次のとおり組織及び体制を整備します。

医療安全管理委員会

安全管理の指針、医療事故防止体制の方針等に関する基本的事項等を検討審議し、その推進及び実施を行います。また、医療事故に関する必要な事項を審査します。

医療安全推進室（会議）

インシデント報告の分析、医療事故防止対策の策定、安全管理のための研修・啓発・普及・教育等の企画立案及び実施を行います。

医療安全推進部会

各部署の医療安全推進担当者等で構成し、医療事故防止対策について、院内各部署への周知徹底及び連絡調整を図ります。また、各現場からの改善提案の窓口となります。

専門委員会

専門的事項を調査・検討するため、医療安全管理委員会が必要と認めた場合に設置します。

- (5) 患者等から当該指針の閲覧の求めがあった場合、特別な理由が無い限りにおいてその求めに応じるものとします。